

平成30年4月1日改正

中部地方防災エキスパート登録申込書

○個人情報取り扱いについて、裏面に記載してあります○

平成 年 月 日

※ (ふりがな) 氏 名		印	※ 生年月日・年齢	※ 性別
				男・女
連絡先 (自宅)	※ 住 所	〒		
	※ 電 話 番 号	(自宅)	(携帯)	
	FAX番号	(自宅)		
	※ メールアドレス	(自宅)	(携帯)	
連絡先 (勤務先)	勤務先会社名			
	住 所	〒		
	※ ² 電 話 番 号	(勤務先)	(携帯)	
	FAX番号	(勤務先)		
	※ ² メールアドレス	(勤務先)	(携帯)	
※ 勤務先の同意	同意を得た 必要ない			
※ 希望する担当事務所 (第一希望を記入ください)	(第1希望)			
※ 活動可能な事務所 (3つまで記入ください)	①	②	③	
専門とする技術分野、これまで経験した業務分野 ※				
※ 公共土木施設等の整備・管理等についての職歴またはこれまで経験した職歴	過去の業務従事先あるいは現在の従事先	在 職 期 間		
※ 現在従事、または過去に従事した業務内容				
※ 公共土木施設に関する保有資格等				
そ の 他				

裏面に続きます。

※ の付いた項目は必須事項です。必ず記載願います。
 ※² 勤務先を主な連絡先としたい場合は必ず記載してください。

中部地方防災エキスパート個人情報取り扱い承諾書

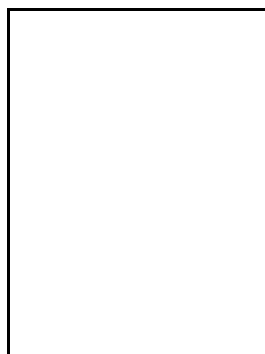
○個人情報取り扱いについて（平成30年4月1日改正）

申込書類にて収集した個人情報については、制度要綱第6条に基づく事務局である一般社団法人中部地域づくり協会、制度要綱第8条に基づく中部地方防災エキスパート地区代表、世話役、及び中部地方整備局企画部防災課及び局内の該当する事務所・管理所にて共有させていただきます。なお、本人の事前承諾なしにその他の第三者に提供する事はありません。

※ 個人情報取り扱いについて	登録申込書に記載されている個人情報の取り扱いについて	
	（どちらかに○）	
	了解する	了解しない
その他		

※の付いた項目は必須事項です。必ず記載願います。

顔写真の貼り付け 2.5cm×2.5cm程度以上



(平成30年4月1日改正)

中部地方防災エキスパート活動申込書

平成〇年〇月〇日

記載例

- ← 当申込書を記載した日付を書いて下さい。
- ← 氏名(ふりがなも)・生年月日(和暦)・年齢・性別を書いて下さい。

- ← ご自宅の住所・電話番号・メールアドレスを書いて下さい。
- ← 電話番号については、携帯番号でも結構です。災害時に連絡が付きやすい方(あるいは両方)を書いて下さい。
- ← メールアドレスについては、ご自宅のPCメール、携帯のメールアドレスを書いて下さい。

【勤務先を主な連絡先としたい場合は必ず記載してください。】

- ← 勤務先の住所・電話番号・メールアドレスを書いて下さい。
- ← 電話番号については、携帯番号でも結構です。災害時に連絡が付きやすい方(あるいは両方)を書いて下さい。
- ← メールアドレスについては、勤務先のPCメール、携帯のメールアドレスを書いて下さい。

【勤務先の同意は、「同意を得た」又は「必要ない」のどちらかを選んでください】
勤務先の同意については、各社事情が異なるため、同意の取得及び取得方法等は登録申込者本人の判断によるものとし、同意の報告や同意書等の添付は必要ありません。

- ← 右の表から「1つ」選んで記載下さい
- ← 右の表から「3つ」選んで記載下さい(1つでも結構です)
- ← 「道路」「河川」「砂防」「ダム」「海岸」「用地」「総務・会計等」「その他」から選んで書いて下さい。

- ← 公共土木施設の管理に携わった職歴を記載願います。複数ある場合は4つまで選択して記載下さい。

- ← 上記の職歴において従事した業務について、その内容を簡潔に記載下さい。

- ← 公共土木施設に関する保有資格を記載下さい。幅広に記載いただいて結構です。

- ← 登録にあたり、条件等がありましたら記載下さい。無ければ記載不要です。

- ← ※のついている項目については、必ず記入願います。

注：『活動可能な事務所』とは
中部地方整備局長又は事務所等の長から要請があった場合に、あなたが活動可能と判断する事務所名を記載してください。

注1：要請に基づく協力活動であっても、担当事務所エリア内の場合は旅費等は支給されません。担当事務所エリア外の場合は支給されます。

注2：居住地から離れていたとしても、過去の経験等により活動が可能と判断される場合は、記載いただいて構いません。

例：「名古屋在住だが、飯田国道での勤務経験が長く、飯田国道管内での要請活動には対応できるし、要請があれば飯田国道管内に赴いて活動する意志がある」という場合は、活動可能事務所に記載下さい。

注3：災害時には、上記回答や皆様の居住地、専門分野等をもとに、状況に応じ

愛知県、名四国道については、名古屋国道にまとめて整理しております。

※	(ふりがな)氏名	ちゅうぶ たらう 中部 太郎 印	※ 生年月日・年齢	※ 性別
			S〇〇. 〇. 〇〇(〇歳)	男・女
連絡先(自宅)	※ 住所	〒500-0000 岐阜県〇〇市〇〇1丁目1番地		
	※ 電話番号	(自宅)058-900-8000 (携帯)090-0000-0000		
	FAX番号	(自宅)052-000-0000		
	※ メールアドレス	(自宅)〇〇〇@〇〇.co.jp (携帯)〇〇〇@doco〇〇.co.jp		
連絡先(勤務先)	勤務先会社名	〇〇会社		
	住所	〒460-8514 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎2号館		
	※2 電話番号	(勤務先)052-953-8357 (携帯)090-0000-0000		
	FAX番号	(勤務先)052-953-8362		
※2	メールアドレス	(勤務先)〇〇〇@〇〇.co.jp (携帯)〇〇〇@doco〇〇.co.jp		
※	勤務先の同意	同意を得た 必要ない		
	希望する担当事務所 <small>(第一希望を記入ください)</small>	(第1希望) 岐阜国道		
	活動可能な事務所(注) <small>(3つまで記入ください)</small>	① 北勢国道 ② 多治見砂防国道 ③ 岐阜国道		
	専門とする技術分野、これまで経験した業務分野 ※	道路		
※	公共土木施設等の整備・管理等についての職歴またはこれまで経験した職歴	過去の業務従事先あるいは現在の従事先	在 職 期 間	
		〇〇国道 〇〇課	H15.4.1~H17.3.31	
		△〇国道 〇〇課	H17.4.1~H19.3.31	
		(株)〇〇組	H19.4.1~現在	
※	現在従事、または過去に従事した業務内容	・管理第二課にて、道路の維持修繕・災害対応に従事。 ・〇〇組にて、〇〇バイパス下部工事の管理技術者として従事 ・用地課にて、用地交渉業務に、総務課にて広報・ロジ等の災対対応後方支援業務に従事		
※	公共土木施設に関する保有資格等	・一級土木施工管理技士 ・技術士(建設部門)		
	その他			

裏面に続きます。

※ の付いた項目は必須事項です。必ず記載願います。
※2 勤務先を主な連絡先としたい場合は必ず記載してください。

中部地方防災エキスパート個人情報取り扱い承諾書

○個人情報取り扱いについて（平成30年4月1日改正）

申込書類にて収集した個人情報については、制度要綱第6条に基づく事務局である一般社団法人中部地域づくり協会、制度要綱第8条に基づく中部地方防災エキスパート地区代表、世話役、及び中部地方整備局企画部防災課及び局内の該当する事務所・管理所にて共有させて頂きます。なお、本人の事前承諾なしにその他の第三者に提供する事はありません。

申込書に記載されている個人情報の取り扱いについて	
(どちらかに○)	
※ 個人情報取り扱いについて	<input checked="" type="radio"/> 了解する <input type="radio"/> 了解しない
その他	

← 申込書に記入されている個人情報取り扱いについて確認です。

※の付いた項目は必須事項です。必ず記載願います。

← ※のついている項目については、必ず記入願います。

顔写真の貼り付け

2.5cm×2.5cm程度以上

